

2016年12月22日に発生した重大インシデントについて

2016年12月22日、MM1028便(台湾桃園空港発ー羽田空港行)において、羽田空港への進入中、当初予定されていた着陸滑走路が別の滑走路へと変更され、新しい着陸滑走路へ向かう途中で管制官の指示と異なる滑走路への進入・着陸を試み、その後の管制官の指示により、正しい滑走路へと着陸をやり直す事象が発生させてしまいました。ご搭乗のお客様ならびに関係者の皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけ致しましたことをあらためてお詫びいたします。

本件は、2016年12月22日、国土交通省より重大インシデントとの認定を受け、運輸安全委員会が中心となり調査が進められておりましたが、本日、最終の調査報告書が公表されました。

弊社は、事象発生直後から再発防止に取り組んで参りましたが、調査報告書の公表を受け、あらためて全社一丸となって、安全運航の堅持に努めてまいる所存です。

以上